



2023年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年11月14日

上場会社名 ビズメイツ株式会社 上場取引所 東
 コード番号 9345 URL <https://www.bizmates.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 鈴木 伸明
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役コーポレートデザイン (氏名) 木村 健 TEL 03 (3526) 2640
 本部長
 四半期報告書提出予定日 2023年11月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年12月期第3四半期の連結業績（2023年1月1日～2023年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年12月期第3四半期	2,315	11.7	221	△17.9	196	△24.8	124	△26.8
2022年12月期第3四半期	2,072	—	270	—	261	—	170	—

(注) 包括利益 2023年12月期第3四半期 138百万円 (△22.5%) 2022年12月期第3四半期 179百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年12月期第3四半期	82.07	78.95
2022年12月期第3四半期	123.21	—

- (注) 1. 当社は、2021年12月期第3四半期については四半期財務諸表を作成していないため、2022年12月期第3四半期対前年同四半期増減率については記載しておりません。
2. 当社は、2023年3月30日に東京証券取引所グロース市場に上場したため、2023年12月期第3四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益は、新規上場日から2023年12月期第3四半期の末日までの平均株価を期中平均株価とみなして算定しております。
3. 当社は、2022年8月17日開催の取締役会決議により、2022年9月7日付で普通株式1株につき10株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益を算定しております。
4. 当社は、2022年12月期第3四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの、2022年9月30日時点において当社株式は非上場であったことから、期中平均株価を把握できないため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年12月期第3四半期	2,017	1,436	71.1
2022年12月期	1,338	699	52.2

(参考) 自己資本 2023年12月期第3四半期 1,434百万円 2022年12月期 698百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2023年12月期	—	0.00	—	—	—
2023年12月期（予想）	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2023年12月期の連結業績予想（2023年1月1日～2023年12月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,135	10.5	322	△6.3	295	△10.2	181	△19.5	118.62

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無

② ①以外の会計方針の変更：無

③ 会計上の見積りの変更：有

④ 修正再表示：無

（注）詳細は、添付資料P. 7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項（会計上の見積りの変更）」をご覧ください。

（4）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年12月期3Q	1,580,000株	2022年12月期	1,500,000株
② 期末自己株式数	2023年12月期3Q	一株	2022年12月期	120,000株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年12月期3Q	1,516,264株	2022年12月期3Q	1,380,000株

（注）当社は、2022年8月17日開催の取締役会決議により、2022年9月7日付で普通株式1株につき10株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、期末発行済株式数、期末自己株式数及び期中平均株式数を算定しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として確約する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（四半期決算補足説明資料及び四半期決算説明内容の入手方法）

当社の第3四半期決算補足説明資料につきましては、2023年11月14日（火）に当社ウェブサイトへ掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(会計上の見積りの変更)	7
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、外国為替市場における円安基調の強まり等の影響で、輸入物価の上昇やエネルギー資源の価格高騰が続いており、先行きは依然として不透明な状況であります。

オンライン語学学習市場につきましては、新型コロナウイルス感染症の5類移行に伴いオンライン学習ニーズの特需は落ち着いたものの、リスニング等の職業能力開発への関心の高まりにより、引き続き堅調に推移しております。

このような経済環境の中、当社グループのオンライン英会話を柱とするランゲージソリューション事業は、ビジネス英会話と親和性の高い法人向けサービスが成長を牽引しつつ、安定収益であるサブスクリプション型売上も着実に推移しております。また、グローバルIT人材の採用・転職支援等を行うタレントソリューション事業との補完関係の強化を行い全社的な事業拡大を推進しております。

以上の結果、売上高は2,315,231千円（前年同期比11.7%増）、営業利益は221,905千円（前年同期比17.9%減）、経常利益は196,311千円（前年同期比24.8%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は124,446千円（前年同期比26.8%減）となりました。

セグメントの経営成績は以下のとおりであります。

① ランゲージソリューション事業

一般家庭の高速通信環境整備の普及やオンライン語学学習の認知拡大により、市場のニーズは高まっており、売上高は2,221,783千円（前年同期比11.3%増）、セグメント利益は758,181千円（前年同期比13.0%増）となりました。

② タレントソリューション事業

昨今のIT人材不足を背景にIT・デジタル人材を採用する企業の動きは活発ですが、当事業は、現状は先行投資期間と捉えており、売上高は93,448千円（前年同期比23.8%増）、セグメント損失は129,925千円（前年同期はセグメント損失77,556千円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は2,017,331千円となり、前連結会計年度末に比べ679,222千円増加いたしました。これは主に現金及び預金が増加したことによるものであります。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債合計は581,208千円となり、前連結会計年度末に比べ57,691千円減少いたしました。これは主に未払金や長期借入金の減少によるものであります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は1,436,122千円となり、前連結会計年度末に比べ736,913千円増加いたしました。これは主に株式上場に伴う公募増資により資本金や資本剰余金が増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年12月期の連結業績予想については、2023年8月14日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	875,889	1,417,012
売掛金	31,682	40,999
その他	93,068	106,065
流動資産合計	1,000,640	1,564,078
固定資産		
有形固定資産		
建物	74,699	76,905
減価償却累計額	△26,231	△38,425
建物(純額)	48,468	38,480
工具、器具及び備品	88,063	99,029
減価償却累計額	△62,676	△77,164
工具、器具及び備品(純額)	25,386	21,864
有形固定資産合計	73,854	60,345
無形固定資産		
ソフトウェア	85,397	154,885
ソフトウェア仮勘定	58,402	37,411
無形固定資産合計	143,800	192,297
投資その他の資産		
繰延税金資産	36,577	40,353
敷金及び保証金	82,522	160,257
その他	713	—
投資その他の資産合計	119,813	200,610
固定資産合計	337,468	453,253
資産合計	1,338,109	2,017,331

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	20,855	13,865
未払金	236,573	201,547
1年内返済予定の長期借入金	64,440	47,503
未払法人税等	41,326	39,297
未払消費税等	42,651	38,422
契約負債	178,905	219,319
その他	9,758	10,542
流動負債合計	594,510	570,496
固定負債		
長期借入金	35,281	—
退職給付に係る負債	9,108	10,712
固定負債合計	44,389	10,712
負債合計	638,900	581,208
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,000	124,600
資本剰余金	3	474,403
利益剰余金	685,313	809,760
自己株式	△4,000	—
株主資本合計	686,317	1,408,764
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	11,770	26,234
その他の包括利益累計額合計	11,770	26,234
新株予約権	1,111	1,111
非支配株主持分	9	12
純資産合計	699,209	1,436,122
負債純資産合計	1,338,109	2,017,331

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)
売上高	2,072,499	2,315,231
売上原価	528,997	583,763
売上総利益	1,543,502	1,731,468
販売費及び一般管理費	1,273,377	1,509,562
営業利益	270,125	221,905
営業外収益		
受取利息	23	33
中途解約収入	154	42
雑収入	1,305	182
営業外収益合計	1,483	258
営業外費用		
支払利息	672	273
為替差損	9,716	12,372
上場関連費用	—	13,123
その他	115	83
営業外費用合計	10,504	25,852
経常利益	261,104	196,311
特別損失		
固定資産除却損	4,759	355
特別損失合計	4,759	355
税金等調整前四半期純利益	256,345	195,956
法人税、住民税及び事業税	75,323	75,143
法人税等調整額	10,992	△3,635
法人税等合計	86,316	71,507
四半期純利益	170,029	124,448
非支配株主に帰属する四半期純利益	1	1
親会社株主に帰属する四半期純利益	170,027	124,446

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)
四半期純利益	170,029	124,448
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	9,175	14,464
その他の包括利益合計	9,175	14,464
四半期包括利益	179,204	138,913
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	179,202	138,910
非支配株主に係る四半期包括利益	2	2

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2023年3月30日付で東京証券取引所グロース市場に株式を上場いたしました。この上場にあたり、2023年3月29日を払込期日とする公募（ブックビルディング方式による募集）による新株式80,000株の発行及び自己株式120,000株の処分により、資本金が119,600千円、資本剰余金が474,400千円増加し、自己株式が4,000千円減少いたしました。

この結果、当第3四半期連結会計期間末において、資本金が124,600千円、資本剰余金が474,403千円となっております。

(会計上の見積りの変更)

当第3四半期連結会計期間において、本社の移転時期を決定したため、移転後利用見込のない固定資産について耐用年数を短縮し、将来にわたり変更しております。

また、賃貸借契約に伴う原状回復に係る費用についても、償却に係る合理的な期間を短縮しております。

これにより、従来の方法と比べて、当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ6,078千円減少しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2022年1月1日 至 2022年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	ランゲージ ソリューション 事業	タレント ソリューション 事業			
売上高					
外部顧客への売上高	1,997,032	75,467	2,072,499	—	2,072,499
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	1,997,032	75,467	2,072,499	—	2,072,499
セグメント利益又は損失 (△)	670,780	△77,556	593,224	△323,099	270,125

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△323,099千円は各報告セグメントに配賦していない全社費用が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない管理部門の一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	ランゲージ ソリューション 事業	タレント ソリューション 事業			
売上高					
外部顧客への売上高	2,221,783	93,448	2,315,231	—	2,315,231
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	2,221,783	93,448	2,315,231	—	2,315,231
セグメント利益又は損失 (△)	758,181	△129,925	628,255	△406,350	221,905

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△406,350千円は各報告セグメントに配賦していない全社費用が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない管理部門の一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。